

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (740), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial data for fiscal years 30, 31, 32, and 33.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes a status legend at the top.

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1519), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策), 備考 (口經常, 口なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple sub-tables for budget, personnel, and performance metrics.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 口拡充).

Final evaluation table with columns for 評価 (Evaluation) and 改善策及び展開方向 (Improvement measures and future directions).

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (1689), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名, ③事業主体, ⑤事業期間, ⑦事業費, ⑧施策の位置づけ
(2) 目的: ②目的
(3) 事業内容: ④対象地区, ⑥担当職員数, ⑧施策の位置づけ
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果), 指標種類, 指標, 単位, (5)現況値, (6)目標値
(7) 事業実施上の課題と対応: 代替案検討

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価(評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)
(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)
参加・協働の工夫
環境への配慮
(1) 目標設定は適切か?
(2) 事業費削減の工夫をしているか?
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)

3. 事後評価

Summary table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2049), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple rows for different criteria like necessity, participation, and cost-effectiveness.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with options for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充).

Final evaluation table with columns for 評価 (Evaluation) and 改善案及び展開方向 (Improvement cases and expansion directions).

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2061), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header.

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header.

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善案及び展開方向.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード	2062	課コード	0603	会計種別	公共下水道事業特別会計	予算の種類	<input checked="" type="checkbox"/> 政策 <input type="checkbox"/> 経常 <input type="checkbox"/> なし
-------	------	------	------	------	-------------	-------	--

1. 事業の概要 (PLAN)											
(1) 事業概要	①事業名	基本事業 公共下水道の整備	実施計画への位置づけ		○有 ○無		②部課名	建設部・下水道課			
	③事業主体	個別事業 青山地区の流域下水道への接続事業	④対象地区		○我孫子 <input checked="" type="checkbox"/> 天王台 <input type="checkbox"/> 湖北 <input type="checkbox"/> 新木 <input type="checkbox"/> 布佐 <input type="checkbox"/> 全市						
	⑤事業期間	平成27年度 ~ 平成32年度		⑥担当職員数	3人 (換算人数)		0.4人				
	⑦事業費 (人件費含む)	総事業費	175,200千円		当該(開始)年度	(当初)	7,620千円 (うち人件費 3,520千円)		(変更後)	千円 (うち人件費 千円)	
	⑧施策の位置づけ	施策コード	62201	重点プロジェクトへの位置づけ	重点なし		基本計画地区別計画への位置づけ	○有 <input checked="" type="checkbox"/> 無		部門別計画への位置づけ (計画名)	五か年整備計画
(2) 目的	施策目的・展開方向	衛生的で快適な生活環境を確保するため、市街化区域内の下水道整備を計画的に進めるとともに、既存施設の耐震化やマンホールトイレシステムの整備を行います。また、老朽化に伴う改修や不明水によるマンホールからの汚水の噴出防止など、適切な維持管理を進めるとともに、計画的な改築に取り組みます。			事業目的	青山地区他の公共下水道は、平成29年度に流域下水道(手賀沼北部第二幹線)への接続切替が完了し、青山汚水中継ポンプ場の運転を停止している。今後、当該ポンプ場に接続する圧送管及び流入管を閉塞し、安全な道路交通等を確保する。					
(3) 事業内容	内容	当該ポンプ場は、すでに供用開始してから20年余りが経過し、老朽化にむかわえ、流域下水道(手賀沼北部第二幹線)の完成により青山地区他の公共下水道は、平成29年度に流域下水道への接続切替え工事を実施し、完了した。切替え完了後は、当該ポンプ場を災害用マンホールトイレ等の資機材置場として一時的に活用している。今後、当該ポンプ場に接続する圧送管及び流入管を閉塞し、道路陥没等の事故防止に努める。			当該年度執行計画	圧送管・流入管閉塞実施設計業務委託; 5月契約(工期: 6月~11月)					
(4) 達成目標(期待する成果)	達成目標(期待する成果)			指標種類	指標		単位	%	想定値	100	
当該年度	圧送管・流入管閉塞実施設計業務委託を実施する。			直接	圧送管・流入管閉塞実施設計業務委託の進捗率		%		0	100	
平成32年度	圧送管・流入管閉塞工事を実施する。			直接	圧送管・流入管閉塞延長		m			890	
平成33年度				-						0	
(7) 事業実施上の課題と対応	青山汚水中継ポンプ場は、平成29年度の流域下水道への接続切替え工事に伴い、運転を停止しており、圧送管、流入管を閉塞し、安全な道路交通等を確保する必要がある。			代替案検討	○有 <input checked="" type="checkbox"/> 無						
(8) 施行事項	平成30年度		平成31年度		平成32年度		平成33年度				
	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)	政策	内容	金額(千円)		
		資料整理 関係機関との調整協議、現地調査	0	*	圧送管、流入管閉塞実施設計	4,100	*	圧送管、流入管閉塞工事	36,000		
	予算(決算)額	合計	0	合計	4,100	合計	36,000	合計	0		
	(9) 財源内訳	国庫支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0
	県支出金	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	補助率 0%	0	0	
	起債	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	充当率 0%	0	0	
	一般財源		0		0		0		0	0	
	その他の財源	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	<input checked="" type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	4,100	<input checked="" type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input checked="" type="checkbox"/> その他	36,000	<input type="checkbox"/> 特会 <input type="checkbox"/> 受益 <input type="checkbox"/> 基金 <input type="checkbox"/> その他	0	0	
(10) 人件費等	換算人数(人)		0.25		0.4		0.25		0	0	
	正職員人件費		2,200		3,520		2,200		0	0	
	嘱託職員報酬額		0		0		0		0	0	
	臨時職員賃金額		0		0		0		0	0	
	事業費(予算(決算)額+正職員人件費)		2,200		7,620		38,200		0	0	
(11) 単位費用 (事業費/活動結果指標)	22千円/%		76.2千円/%								

2. 事業の評価 (DO+CHECK)										
評価項目	事前評価				事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む))				改善検討	
(1) 事業が今必要である理由・背景は? (事業の必要性)	青山汚水中継ポンプ場は、平成29年度に公共下水道を流域下水道へ切替えたことから、ポンプ運転を停止している。当該ポンプ場に接続する圧送管及び流入管が道路に埋設されており、道路陥没等の危険を伴うことから閉塞のための調査・設計を早期に実施する必要がある。				○①事前確認での想定どおり ○②事前確認での想定どおりでなかった  <想定どおりとした理由/想定どおりでなかった原因>				○要 ○不要	
	(2) 市が実施する必要性はあるか? (市実施の必要性)	●①民間企業、NPO、市民団体等では実施できない(理由) <input checked="" type="checkbox"/> 法令等で市が実施することが定められている <input type="checkbox"/> 提供主体が市しかない <input type="checkbox"/> その他		<その他の内容>		○①民間企業、NPO、市民団体等では実施できなかった <input type="checkbox"/> 市が主導で進めなければ実効性がなかった <input type="checkbox"/> 市が先導役となったことで市民へ普及が一層促進された <input type="checkbox"/> 市の支援が政策・施策の目標の実現に貢献した <input type="checkbox"/> サービス水準が確保された <input type="checkbox"/> サービスの安定供給基盤が確保された <input type="checkbox"/> その他		<市実施の具体的な内容・必要性の理由>		○要 ○不要
参加・協働の工夫	参加・協働の内容		工夫の具体的な内容		実施した参加・協働の具体的な内容 (又は今後、参加・協働が考えられる場合にはその内容)		参加・協働の程度・内容		○要 ○不要	
	○①事業計画時に市民の参画有り ○②事業実施時に市民の参画有り ○③管理・運営に市民の参画有り ○④市民の自主的な活動と連携している ○⑤市民と共同で事業を実施 ●⑥その他						○①当初期待した以上 ○②当初期待したとおり ○③当初の期待以下  <期待した以上となった理由/期待以下であった原因>		○要 ○不要	
環境への配慮	配慮の視点		取組む内容		実施した具体的な内容		環境への配慮		○要 ○不要	
	□①自然環境を生かしている □②生き物と共存している □③手賀沼を意識している ■④環境負荷低減に貢献している □⑤その他		リサイクル材(再生材)の活用				○①想定どおり ○②想定どおりでなかった  <想定どおりでなかった原因>		○要 ○不要	
(1) 目標設定は適切か?	現況値(a)(%)	目標値(b)(%)	目標値の妥当性のチェック		達成状況	○①目標値達成 ○②目標値未達成				
	0	100	■①客観的なデータ・事実に基づき設定している □②現況値と比べ実現性が乏しい値ではない □③現況値との差が小さい値ではない □④適当な比較対象が有る場合、比較対象例における目標値(と現況値の差)と同等の水準である		実績値(f)(%)	達成率(%) (f/b×100)	<目標を達成した理由/未達成となった原因>			
	対策実施による事業費削減		実施予定の対策		実施状況		○①想定事業費未済 ○②概ね想定事業費以内 ○③想定事業費超過			
(2) 事業費削減の工夫をしているか?	事業費(c)(千円)	事業費削減額(d)(千円)	事業費削減率(%)		実績値(g)(千円)	対事業費(%) (g/c)×100	○①事前の想定どおり ○②事前の想定どおりでなかった  <想定どおり削減できなかった原因>			
	7,620	△5,420	△246.36		<超過理由等>					
(3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か? (目標対費用)	目標値対事業費(e)		計算方法		達成状況		○①目標値以上 ○②目標値と同程度 ○③目標値以下			
	1.31		●①単年度の指標: 目標値×費用単位/事業費 ○②複数年度の指標: (目標値-現況値)×費用単位/事業費		実績値(h)	対目標値(%) (h/e)×100	<目標値以上となった理由/目標値以下であった原因>			

3. 事後評価										
○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)										
評価	評価コメント				改善策及び展開方向					



事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2170), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and implementation details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section with multiple sub-tables for budget, personnel, and performance metrics.

3. 事後評価 - Post-evaluation section with checkboxes for status and improvement directions.

Final evaluation table with columns for 評価 (Evaluation) and 改善策及び展開方向 (Improvement measures and expansion directions).



事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2176), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

1. 事業の概要 (PLAN) - Overview of the project including purpose, content, and financial details.

2. 事業の評価 (DO+CHECK) - Evaluation section header

Main evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価, 改善検討. Includes sub-sections for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価 - Post-evaluation section header

Post-evaluation table with columns: 評価コメント, 改善策及び展開方向

事務事業評価表(平成31年度)

Header table with columns: 事業コード (2179), 課コード (0603), 会計種別 (公共下水道事業特別会計), 予算の種類 (政策, 経常, なし)

Main table for '1. 事業の概要 (PLAN)'. Includes sections for (1) 事業概要, (2) 目的, (3) 事業内容, (4) 達成目標, (7) 事業実施上の課題と対応, and (8) 施行事項 with detailed financial breakdowns for fiscal years 30, 31, 32, and 33.

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

Evaluation table with columns: 評価項目, 事前評価, 事後評価 (評価結果に応じ、改善案検討(拡充も含む)), 改善検討. Includes criteria for necessity, participation, environment, and efficiency.

3. 事後評価

Post-evaluation table with columns: 評価, 評価コメント, 改善策及び展開方向. Includes checkboxes for status (e.g., 現状どおり推進, 拡充) and a space for improvement strategies.

事務事業評価表（平成31年度）

事業コード 2208 課コード 0603 会計種別 公共下水道事業特別会計 予算の種類 政策 経常 なし

1. 事業の概要 (PLAN)
(1) 事業概要: ①事業名 維持管理の充実, ②事業種別 基本事業, ③事業主体 市, ④対象地区 我孫子, ⑤事業期間 平成29年度～平成35年度, ⑥担当職員数 4人, ⑦事業費 0千円, ⑧施策の位置づけ 62201
(2) 目的: 衛生的で快適な生活環境を確保するため、市街化区域内の下水道整備を計画的に進めるとともに、既存施設の耐震化やマンホールトイレシステムの整備を行います。
(3) 事業内容: 当該地区は、平成29年度から現況を的確に把握するための不明水実態調査解析を行っている。この結果を踏まえ、平成30年度に流末エリアでTVカメラを使用した詳細調査・解析（本管、人孔）、平成31年度にも同様の調査・解析（取付管）を行い、平成32年度以降、補修実施計画作成、補修工事を行う。
(4) 達成目標(期待する成果): 達成目標(期待する成果)
(7) 事業実施上の課題と対応: 調査・補修工事は、住民への説明を十分行い、事業への理解を得ながら進めていく必要がある。

2. 事業の評価 (DO+CHECK)

評価項目: (1) 事業が今必要である理由・背景は？(事業の必要性), (2) 市が実施する必要性はあるか？(市実施の必要性), (3) 市民の参加や市民との協働を工夫しているか？(体制づくり), (4) 環境に配慮して事業を進めているか？, (5) (1) 目標設定は適切か？, (6) (2) 事業費削減の工夫をしているか？, (7) (3) 目標値を実現するために投じる事業費は適正か？(目標対費用)

3. 事後評価

○現状どおり推進 ○拡充 ○縮小 ○結合 ○休止 ○廃止 ○事業手法見直し ○その他(事業完了など)

評価コメント 改善策及び展開方向